



青木村立青木小学校は来年創立150周年を迎えます。PTA 会長早川寿弥さんの活動の様子と、6月19日(日)「信大YOU遊未来・青木」の学生が行った夏の大三角企画「アクションペインティング」に参加した子どもたちの感想をお伝えします。



青木小学校 創立150周年

青木小学校 PTA 会長 早川 寿弥

日頃より PTA 活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、来年度、青木小学校は創立150周年となります。150周年を迎えるにあたり、昨年度より宮澤前会長を中心に三役会で議論を重ねてきました。私自身も、普段からその事ばかり考えるようになり、とても重責を感じ、夜も眠れないという事が何日もありました。そして、今年も三役会で議論を重ねる中、中上校長先生から去年まで赴任されていた辰野西小学校が今年150周年を迎えるということで、準備に携わってこられた経験からアドバイスを頂きました。「PTA の負担をなるべく減らし、子どもの思い出に残る事だけをやっていきましょう。」とのお言葉に私は救われ、この言葉を念頭に準備を進めて行こうと決意致しました。また、松本副会長さんには村の関係者に話しをしてもらったり、対外的な面から助言してもらったりしました。下島副会長さんは、いつもやさしく後押ししてくれました。教頭先生から年間を通しての計画を頂き、ようやく先日、準備委員会を立ち上げ、方向性を決めたところです。大きな事はやらず、いつもの学校行事などを少し脚色したスペシャルイベントとして毎月何かをしていくスタイルで実施していく予定です。

今後準備が整えば実行委員会に引継ぎ、松本副会長さんから内容を発表して頂こうと考えております。村の宝である子どもたちのために、PTA 会員・役員の皆様、学校関係者の皆様、村職員の皆様、地域の皆様のご協力をお願い申し上げます。



創立150周年



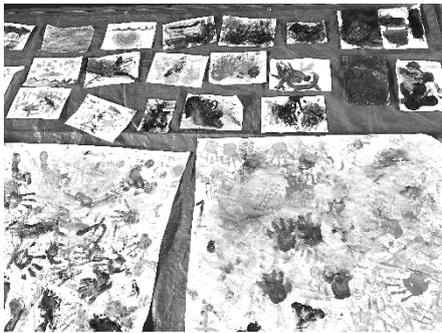


2022 あおきっ子初企画！夏の大三角

『アクションペインティング』

子どもたちの感想～楽しかったこと、思い出に残ったこと～

- ★学生のせなかに絵の具をつけまくった事が楽しかった。
- ★ペインティングを手足でやることは初めてだったのでとても楽しかったです。
- ★信州大学のみんなとさんかしゃのみんなで「七夕」をテーマにして、天の川や、おりひめとひこぼしをかいたり星をかいたりしたことが心に残ってます。
- ★ぼくは大学生のしんせつなところが思い出に残っています。おにごっこもしてくれました。いつかそんな大学生になりたいです。大きい紙で「七夕」の絵をかいたのが楽しかったです。またやりたいです。



- ★すみっこぐらしの絵をかいたことです。
- ★えをみんなでかいたこと。ひなまつりのえをかいたこと。あしあとをつけたこと。
- ★じゆうにえのぐでえをかくのがたのしかった。
- ★まちをつくってけっこうたのしかった。
- ★おーきなかみにほしをかいたことがたのしかった。かんちゃんとおそべたことがたのしかった。

- ★ぼくの絵をかくのと、みんなで絵をかくのがすごくたのしかったです。たなばたの絵をかくときあまの川を「じょうずだね」といわれてうれしかったです。おわったあとのおにごっこもたのしかったです。

- ★わたしは、ちいさなかみにうちゅうをかいて、大きなかみにむらさき色のハートを2こかいて、ピンクと水色と赤でおおきなほしを4こかきました。ほかのところを見に行ったら、ながれぼしをかいているところは、大きなながれぼしがかいてありました。



青木小学校は、来年創立150周年を迎えます。学校行事を通して、子どもたちの思い出に残る一年であるといいですね。歴史ある青木小学校を、これからも村全体で盛り上げて行きましょう。

